



# SSTL 虹のかけはし

— 私たちからあなたへ —

No. 67

発行人：埼玉県障害者団体定期刊行物協会  
〒333-0851 川口市芝新町15-9  
アステール藤野1階

編集人：社会福祉法人 川越にじの家  
障害者支援施設 にじの家  
理事長 野本和幸

〒350-0002 川越市古谷本郷992番地  
TEL049-236-0666 FAX049-236-0665  
http://k-nijinokai.com/  
E-mail : nijii@k-nijinokai.com  
郵便振替口座番号 00180-5-657610  
◎購読料 1部100円

## 新年度に向けて

### 未来に向かって

理事長 野本和幸

念願のグループホームの開設により事業展開がさらに前進する年度になります。

職員の職域拡大なども進むことになりましたが、決定された中長期に渡つての経営方針に基づいてさらなる事業展開に向けてスピード感を持つて対応していく必要があります。福祉サービスを支えるのは人的資源です。安定した事業経営を維持、継続していくための礎であります。

今春も昨年に続いて多くの新人職員の皆さんを迎えることができました。経営には一層働きがい、活力ある職場づくりに努めていくことが強く求められています。

当法人の事業も相談支援に続いて、グループホームの開設とまた、一歩夢が実現となってきました。先を見こす思いで経営を進めていくことが法人の将来につながってまいります。本年度も変わらぬご支援ご協力何卒よろしくお願い申し上げます。

### 新年度がスタートしました

施設長 高橋 潤

平成29年度がスタートしました。今年度は、当法人の新たな事業展開としまして、グループホームの運営が始まります。このことは、施設として職域拡大さらに職員のモチベーションにも繋がる良い機会と考えます。

そのような中で今年度は、施設の生活支援員として新たな職員がら名入職しました。利用者の方をサポートしていく上では、良い人材の確保が前提となります。前回の広報誌にも記載しましたが、介護福祉人材の確保は、さらに厳しい状況となることから、将来予想されており、今後とも人材雇用・人材育成・人材定着となることは課題と捉え、検討していきたいと考えます。

また、現在働いている職員の中で子育て世代を応援する制度も今年度から実施することになりました。これは人材定着にも繋がる制度と思っております。結びになりますが、事業が拡大する中で職員の増員とともに職員の働きやすい環境も検討し、

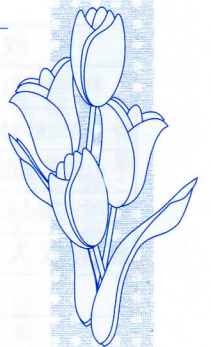
安全・安心・安定した法人・施設の支援体制に繋がるように法人全体で考えられるように進めていきたいと考えます。

### 充実した活動を目指して

後援会会長 田中恒志

平成二十九年度定期総会が多くの会員の皆様ご出席のもと先日開催され二十八年度の活動状況及び決算について承認されました。続いて二十九年度の活動目標及び予算と役員人事についても承認されました。特に役員体制は会員留任となり役員一同一層気を引き締めて引き続き諸活動に取り組んで参ります。

毎年十二月初めの一週間は「障害者週間」として全国的に様々な取り組みやイベントが行なわれています。私達はこの期間だけでなく常に障害に対する正しい理解と支援体制について日常的に取り組んでいく事が必要と考えており、その為の活動を「にじの家」後援会活動の基本として、これら目標について日常の取り組みとして役員一同の想いを大切にして活動の成果



としても美りあるものにして参ります。今年度も昨年に引き続きこれからの想いを大切にして一人でも多くの方に後援会のサポーターとして参加して頂けるよう広報活動を一層充実し、大いなる成果にしていくべく取り組んで参ります。

### ◎平成二十九年度

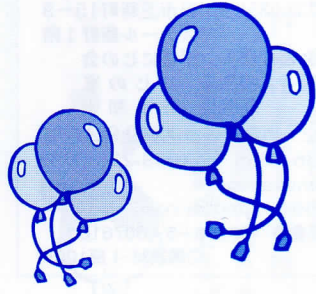
#### 後援会役員

- 会長 田中恒志
- 副会長 宇山星子
- 会計 野本寿美
- 会計監査 小笠原直美
- 井口信子

### 等身大の活動を

家族会会長 百瀬 由美子

かつて私たち親が総力を挙げ手がけてきた中心は販売活動でした。そのため二年任期の役員の活動量は多く、春や秋の川越市内外のバザー出店時には、週末に帰宅する利用者を家族で対応するなど工夫していました。時が流れ、その間障がい者福祉の制度は措置から契約制度へと移行し、障がいのある本人が施設(事業所)と契約をして利



会 長 百瀬 由美子  
副会長 山中 米子  
書記 松山 鈴子  
監査 大森 照子  
滝沢 亮子

平成二十九年 家族会役員

用するといふ考え方の時代になりましたから、親の意識も変わる必要があり、勉強会の開催は大事な活動でした。  
判断能力の不十分な人を保護する観点から制定された成年後見制度が介護保険制度と共に開始された時も、この制度の任い手である司法書士や社会福祉士の方による勉強会で学び合いましたが、今後は利用に結びつき取り組みも必要と思われま。親の高齢化が進む中、今は等身大の緩やかな活動となったことに感謝しつつ、今年度も例会の開催と併せ勉強会を継続していきたいと考えております。

平成29年度 社会福祉法人川越にじの会事業計画

【今年度の事業推進方針】

10年来の懸案でありましたグループホームの開設（オープン）が今年度最初の課題となっておりますが、6月には無事に開設できる見込みが立ちました。このことは、地域の福祉ニーズに応えると同時に、法人として力を入れております職員の職域拡大ということにも繋がります。そうしたことは、単純に1つの事業が増えたというだけでなく、法人全体に大きな効果を生み出すのではないかと考えています。今後も短期入所の増床など、求められる福祉ニーズに応じていけるよう努めてまいります。

また、相談支援事業については開設から丸5年が経過します。そのなかで川越市の委託相談事業に関しては、今年度途中からプロポーザル方式に変わることになりますが、これまでの実績をもとに継続して受託できるよう目指してまいります。

一方で、将来を見据えた事業規模の拡大という目的だけでなく、既存の事業を確実に推進していくためにも職員の確保、定着、育成は欠かせません。従って、今年度も良質なサービスを追求していくとともに、引き続き職員にとって働き甲斐と一体感のある職場づくりに様々な工夫を凝らしてまいります。

平成29年度収支予算書

（社会福祉法人川越にじの会 収支予算書）（単位：円）

（障害者支援施設にじの家 収支予算書）（単位：円）

収入の部		支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
経常経費寄付金収入	700,000	人件費	2,500,000
雑 収 入	300,000	事業費	290,000
拠点区分間繰入金収入	2,000,000	事務費	90,000
<b>経常収入計</b>	<b>3,000,000</b>	<b>経常支出計</b>	<b>2,880,000</b>
		（予備費）	120,000
<b>収入合計</b>	<b>3,000,000</b>	<b>支出合計</b>	<b>3,000,000</b>

収入の部		支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
介護給付費収入	265,300,000	人件費支出	175,182,000
特定障害者特定給付費	4,700,000	事業費支出	38,330,000
利用者負担金収入	19,400,000	事務費支出	20,693,000
その他事業収入	1,118,000	拠点区分間繰入金支出	29,000,000
経常経費寄付金収入	1,200,000	<b>経常支出計</b>	<b>263,205,000</b>
雑 収 入	4,700,000	固定資産取得支出	7,000,000
<b>経常収入計</b>	<b>296,418,000</b>	（予備費）	26,213,000
<b>収入合計</b>	<b>296,418,000</b>	<b>支出合計</b>	<b>296,418,000</b>

（相談支援事業 収支予算書）（単位：円）

（グループホーム 収支予算書）（単位：円）

収入の部		支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
サービス利用計画作成費収入	4,040,000	人件費支出	16,119,000
その他事業収入	5,264,000	事業費支出	1,021,000
拠点区分間繰入金収入	10,000,000	事務費支出	1,405,000
<b>経常収入計</b>	<b>19,304,000</b>	<b>経常支出計</b>	<b>18,545,000</b>
		固定資産取得支出	200,000
		（予備費）	559,000
<b>収入合計</b>	<b>19,304,000</b>	<b>支出合計</b>	<b>19,304,000</b>

収入の部		支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
介護給付費収入	9,191,000	人件費支出	23,361,000
特定障害者特定給付費	400,000	事業費支出	2,795,000
利用者負担金収入	2,600,000	事務費支出	1,210,000
拠点区分間繰入金収入	17,000,000	<b>経常支出計</b>	<b>27,366,000</b>
<b>経常収入計</b>	<b>29,191,000</b>	固定資産取得支出	1,300,000
		（予備費）	525,000
<b>収入合計</b>	<b>29,191,000</b>	<b>支出合計</b>	<b>29,191,000</b>

# 新しく職員が加わりました

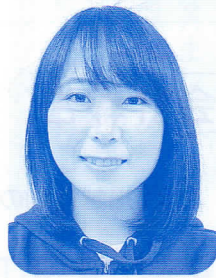
新年度となり、四月より新たに六名の職員が入職されました。すでに昨年度から従事されている職員もいますが、新たななじの家として、利用されている皆様のおかげで、頑張っていきたく思います。

A棟支援員 阿部 晴香

作業班 織物班

趣味 ディズニールランド散策  
生まれ変わるなら ミッキーマウス

四月よりA棟に配属となりました阿部晴香と申します。利用者の方々が少しでも安心して、笑顔で過ごしていただける支援ができるよう努力して参ります。至らぬ点が多々あるとは思いますが、ご指導の程よろしくお願い致します。



送迎支援員 秋保 聡

趣味 スポーツ鑑賞

生まれ変わるなら 大谷翔平

四月よりお世話になります。これから少しずつではありますが一昨日一日を大切に、皆様を理解し、又、理解していただけるよう努力していきたく思っています。ご意見やアドバイス等、よろしくお願い致します。

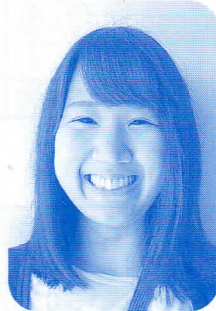


B棟支援員 深浦 美晴

作業班 陶芸班

趣味 音楽を聴きながら散歩  
生まれ変わるなら  
都会生まれ都会育ち

今年度からB棟職員となります深浦です。障害者の支援をするのは初めてですが、先輩方から様々なことを吸収したいと思っています。笑顔を忘れずに一杯支援をしますので、こんな私ですがよろしくお願い致します。



看護師 金子 由恵

趣味 旅行

生まれ変わるなら ネコ

十二月より看護師として働かせていただく事になりました金子です。まだ分からない事が多くご迷惑をおかけする事があると思いますが、利用者一人ひとりの体調の変化や表情等に気が付き寄り添っていきける様になりたいと思っています。よろしくお願致します。



C棟支援員 天沼 真子

作業班 ハガキ班

趣味 映画鑑賞・読書  
生まれ変わるなら ロシア人

四月からC棟職員となりました天沼と申します。まだ慣れないことも多く、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、利用者の方々の心に寄り添うことが出来る支援員を目指して頑張ります！ 改めて、どうぞよろしくお願致します。



栄養士 松岡 知紀

趣味 スポーツ観戦

生まれ変わるなら ナマケモノ

三月より栄養士として利用者様の食事を担当させて頂いております松岡知紀です。利用者の皆様が毎日を元気に過ごせるよう、安心して安全な食事の提供、また、毎日の食事を楽しみにして頂けるような献立を作りたいと思いますので、よろしくお願致します。

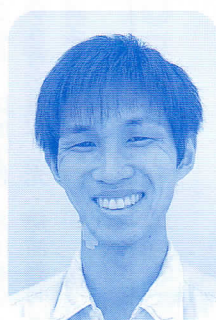


C棟支援員 川口 修雅

作業班 農作業班

趣味 一人カラオケ  
生まれ変わるなら 猛禽類

この度C棟職員となりました川口修雅です。まだまだ未熟で分からないことだらけですが、焦らず一つ一つ仕事を覚えられたらと思っています。先輩や同期の職員さん方、利用者さん方との全ての出会いに感謝です。よろしくお願致します。



退職されました

\*送迎支援員 池田 真由美

三月三十一日付

\*栄養士 石田 真由美

三月三十一日付



今号までにお世話になった  
方々を紹介します

紙面の都合上、敬称は略させていただきます。

《散髪》

関口留美子・鶴見修・鶴見真哉・横山晃

《棟・作業》

谷平秀子

《ご協力頂いた企業》

ソーラ電機・立原電機(株)・(株)服部金属・  
泉名本店・金子商店・岡田屋・春陽苑・  
(有)コシダ・出口商店・角田屋酒店・江島  
工業・虎屋商事(株)・(株)富士薬品・三陽工  
業・えすぼわーる伊佐沼・川越東高等学  
校・(株)平井スチール・(有)加藤工業・常盤  
工業(株)・(株)仲栄製作所・ぼぶらの樹・グ  
リーンロジテック(株)・鈴木商店・(株)日武  
設備・埼玉精機(株) 川越工場・菅間工業  
(株)・川越アトレ福祉の店・高階市民セン  
ター内福祉喫茶 茶房ひととき・川越市  
役所・南古谷大樹作業所

くじの家の生活や、  
行事におきましては、

大変お世話になりました。  
心より感謝申し上げます。



皆様からの  
ご支援に感謝して

平成二十九年一月から平成二十九年三  
月三十一日までに「川越にじの会後援会」  
にご寄付いただいた方々のお名前を掲載  
いたします。なお、紙面の都合上、敬称  
は略させていただきます。

《後援会加入者》小林スミ子・上原一郎  
上原満里・富永泰正・伊藤美保・植木道  
子・江田あき子・大石咲智子・大野睦  
久保木幸子・橋本静代・武市ルミ・中田  
美佐子・野本和幸・井口信子・矢作宏子

平成28年度会計報告

社会福祉法人 川越にじの会 後援会  
(単位：円)

収入の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
前年度繰越金	8,369	8,369	0	
後援会会費	1,400,000	1,316,800	△83,200	
その他の収入	0	100,000	100,000	バザー・喫茶
寄付金	0	0		
計	1,408,369	1,425,169	16,800	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
法人への寄付金	1,370,000	1,405,000	35,000	
通信費・雑費	30,000	14,962	△15,038	
内訳(事務費他)		(0)		後援会封筒
(通信費)		(0)		
(払込料金)		(11,962)		加入者負担金
(活動費)		(3,000)		
(慶弔費)		(0)		
次年度繰越金	8,369	5,207	△3,162	
合計	1,408,369	1,425,169	16,800	

(平成29年3月31日現在)

《一般寄付者》 野本和幸・社会福祉  
法人川越にじの会後援会

後援会会員募集

「にじの会」の活動をご支援く  
ださる会員を募集しておりま  
す。ぜひともご加入ください。

【会費】年額 1000円  
個人 2,000円  
法人 10,000円

【郵便振替口座】

番号 001805657610  
名称 川越にじの会後援会

編集後記

新年度を迎え、担当者のメンバ  
ーも新しくなりました。経験者が少な  
く、説明と確認の繰り返しを行ない  
ながら、作成方法を教え、私自身も  
再確認という形で今号を無事に発行  
することができました。毎年の発行  
ではありますが、やはり作成時は緊  
張感が走り、皆様の手元に送られる  
頃に、ほつと安堵しています。私の  
拙い説明でも、しっかりと形にして  
くれた新メンバーに感謝です。  
今年度も、担当者一同頑張つて参り  
ますので、どうぞよろしくお願ひ致  
します。

【広報担当】

増川さゆり・田原千賀・高田莉奈・  
森谷ゆう香・青木 光・深浦美晴・  
天沼真子・宮崎勇真

